

ひまわり

令和5年 6月号



↑カラー版はこちらから

「令和5年度が始まり3か月が経ちました」

校長 門脇 伸也

校外学習が始まりました。学校周辺の校外学習から始まり、そして半日校外、やがて一日校外学習へと段階を経ていきます。小学部は、6日に高学年のグループ校外学習にて新宿歴史博物館への半日校外学習、そして、27日は小学部低学年がグループ校外学習にて四谷の消防博物館へ、半日校外学習として訪れています。また、22日を初日にして、2回、小学部低学年のグループは近隣の店舗で販売の体験学習も行っています。近隣の御婦人で「この児童さんがお店番をするなら、次回も買いにこようかしら」と言って、2回も買い物へ来てくれた方がいたそうです。十二社商店街及び西新宿四丁目町会の皆様には御理解と御協力をいただきありがとうございました。

さて、3年振りに学校間直接交流も始まりました。23日に新宿区立四谷中学校神苑学級の生徒9名が本校体育館に来て、中学部とボッチャ競技による親善交流会を行いました。また、30日には小学部1・2組の西新宿小学校との交流が西新宿小学校で行われました。西新宿小4年生が自作の『すごろく』を用意してくれており楽しい時間を共に過ごしています。さらには、副籍交流も直接・間接ともに始まっています。

次に、プール指導（水治訓練）ですが、3週目を終了しました。事前の排泄指導から着替え、水慣れ、教室へ戻ってからの体調管理、教員と看護師との連携、教員間の連携、室内温水プールというだけに室内温度は高く、教員、児童・生徒の体力面への配慮から無理のない指導とするよう注意喚起を行ってまいります。困難な事例に対応することで、教員の専門性がより高くなってきています。

本年度は、『新宿区 GIGA スクール構想』と『一人一人の可能性を引き出す個別最適な学び、そして共同的な学び』を充実し、新宿養護学校としての「主体的、対話的な深い学び」の実現に向けた授業改善に繋げていくことを目指しています。今までの蓄積した経験を活かし、充実した授業づくりに邁進してまいります。しかしながら、コロナウイルス感染症は第9波の入口へ差し掛かっていると言われる中、他の感染症も同時に増えています。教職員は元より来校者への感染症予防は従来通りマスク、手洗い、手指消毒への御理解・御協力をお願いいたします。

ところで、平成25年6月、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（いわゆる「障害者差別解消法」）が制定され、平成28年4月1日から施行されましたが、令和3年5月、同法は改正されました（令和3年法律第56号）。改正法は、令和6年4月1日から施行されます。このことにより、福祉の方面では区の障害福祉計画だけでなく、新宿区障害児福祉計画に関する意見が出せる、障害当事者の方々から話しを聞く機会を設けるといった話も聞いています。教育の方面では、7月に新宿養護学校肢体不自由児父の会より学校へ、新宿区立中学校 PTA 連合より教育と福祉の行政窓口へ意見書が提出されます。

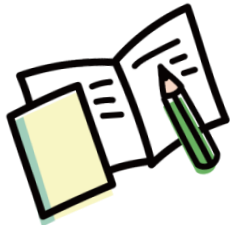
とりわけ、本校では全体保護者会やPTA 役員会の中で、校長との意見交換の機会を設けていく中で、「話しを聞く」機会を増やしていきたいと考えています。本校で障害の状態等に応じて、一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばす、きめ細やかな指導が必要となります。そのことへ反映させていきたいと考えております。

最後になりますが、蒸し暑い日々が続きます。保護者、地域及び関係機関の皆様、御自愛ください。

「高学年こすもす・すみれグループ半日校外学習」

小学部

6月6日(火)に高学年こすもす・すみれグループの半日校外学習で、新宿区立新宿歴史博物館へ行きました。最初に、昔の道具体験をしました。スタッフの方から、道具の使い方を教わり、昭和初期のトースター焼き機でパンをひっくり返したり、手で回す洗濯機を回してみたり、たくさん体験することができました。子どもたちは、道具を見たり、実際に触れたりすることができ、笑顔が見られました。次に、新宿区の歴史の展示を見学しました。昔の家やお店など、実際の建物に入ることができました。また、新宿を走っていた都電の操縦席に入ることができ、車掌気分を味わいました。新宿の歴史に触れることができた一日でした。

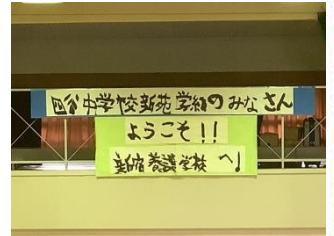


「中学部 学校間交流」

中学部

6月23日(金)に四谷中学校の新苑学級の生徒が来校し、中学部の生徒とボッチャで交流を行いました。コロナ禍の中、昨年まではオンラインでの交流となっていましたが、今年度は4年振りに対面で行うことができ、生徒・教員共に直接交流できることに喜びを感じました。

事前学習では、みんなで「ようこそ!」のメッセージを筆で書いたり、進行の練習をしたりなど迎える準備をしました。自己紹介では、新宿養護学校と新苑学級の生徒はA~Dの4つの混合チームに分かれ、投球順を決めるなどコミュニケーションを取りながら、試合に臨みました。最初の試合はA対B、C対Dで行われ、それぞれのチームでアドバイスや応援の声を掛けながら進めていきました。そして、勝ち上がったB対Cの決勝戦。最後に大逆転でCチームが優勝を勝ち取りました。両校の生徒全員が楽しみ、また来年も交流したいと思える学校間交流を行うことができました。



研究部より

「教育課題研究の取り組みについて」

研究部

今年度、新宿区の教育課題研究校として、10月11日(水)に研究発表を迎えます。昨年度から研究が始まり、2年目となり発表の年となりました。新宿区の教職員全体に向けての発表となります。研究主題は昨年度に引き続き「特別支援学校におけるICTを活用した言語能力の育成」です。新転任者を迎え、昨年度の研究を振り返るところから今年度の研究を始めました。そして、1学期に行う研究授業に向けた事前検討会では、昨年度の反省を生かした授業案を考えました。各学習グループで行われた研究授業をそのグループの教員が全員参観し事後検討会を行いました。事後検討会では、付けたい力を意識し、そして研究主題である「言語能力の育成」を意識した話し合いが行われました。各学習グループの教員で活発な意見交換が行われ、明日からの授業改善に向けた、貴重な時間となりました。

